

Table with 4 main columns: 事務事業名 (中村地区公民館まつり), 担当 (教育委員会 生涯学習課 中村分館), 政策名 (B 学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり), 電話番号 (0285-82-2902), 施策名 (1 生涯学習の推進), 実施計画上の主要事業 (checkbox), 基本事業名, 法令根拠 (真岡市補助金等交付規則), 事業期間 (checkboxes for single year, multi-year, or multiple years), 予算科目 (1. 一般会計, 10. 教育費, 4. 社会教育費, 3. 公民館費), 事業概要 (子どもからお年寄りまで参集して中村地区内に根づいている「伝統芸能」の後世伝承、地域の文化活動と公民館活動の啓発、地域住民のコミュニケーションをはかるため開催している。平成23年度は、中村改善センター多目的ホール(体育館)を会場に20演目の芸能が発表され、小中学生の作品の展示や、野外では地域の模擬店も出店された。総事業費305,755円(負担金126,000円、市交付金72,000円、助成金として中村地区区長会20,000円、中村地公運30,000円雑収入等130,055円)

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

Main performance indicator table with 7 sections: ①手段 (23年度実績, 24年度計画), ②対象 (地域内地域公民館と住民), ③意図 (公民館まつりに参加してもらい、文化活動、公民館活動への啓発、さらに地域住民どうしのコミュニケーションをはかり公民館活動の活性化につなげる。), ④結果 (住みよい地域づくり), ⑤活動指標 (名称, 単位, 20年度実績, 21年度実績, 22年度実績, 23年度実績, 24年度見込), ⑥対象指標 (名称, 単位, 20年度実績, 21年度実績, 22年度実績, 23年度実績, 24年度見込), ⑦成果指標 (名称, 単位, 20年度実績, 21年度実績, 22年度実績, 23年度実績, 24年度見込), ⑧上位成果指標 (名称, 単位, 20年度実績, 21年度実績, 22年度実績, 23年度実績, 24年度見込), (2) 総事業費の推移 (単位, 20年度実績, 21年度実績, 22年度実績, 23年度実績, 24年度見込)

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

Table with 3 rows: ①この事務事業を開始したきっかけは何か? (地域公民館活動の活性化及び地域住民のコミュニケーションの推進を図ることを目的に、市内4地区が同時に始めた。平成6年度開始。交付金は14年度まで10万円、15年度から8万円、18年度から7万2千円。), ②事務事業を取り巻く状況 (対象者や根拠法令等)はどうか? (地域住民のニーズが多様化し、増加傾向にある。), ③この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか? (地域住民が楽しみにしている。)

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 伝統芸能の伝承、地域の文化活動と公民館活動の啓発、地域住民のコミュニケーションをはかることは、住みよい地域づくりに結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公民館活動の充実が市の施策である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 地域公民館と地域住民である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 地域公民館の活性化と地域づくりが行われている。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 地域活動や連帯意識の低下につながる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 事業運営の最小限の補助金である。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 会議・当日運営に係る人件費であり、削減できない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 地域全ての人を対象にしているため公平である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							